

平成30年10月24日

(あて先) 一宮市長

&lt;申請者&gt;

所在地 一宮市千秋町浅野羽根字北斎宮寺2489-19

団体名 認知症予防ネット一宮

代表者 職・氏名 代表 日榮 和歌子

## 一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

## 記

1 事業の名称	認知症予防事業		
2 事業の分野 〔主たる分野を一つ 選択し、○で囲ん でください。〕	<input checked="" type="checkbox"/> 保健・医療・福祉 <input type="checkbox"/> 観光の振興 <input type="checkbox"/> 環境の保全 <input type="checkbox"/> 人権・平和 <input type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 経済活動 <input type="checkbox"/> NPO支援	<input type="checkbox"/> 社会教育 <input type="checkbox"/> 農山漁村・中山間地域振興 <input type="checkbox"/> 災害救援 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 情報化社会 <input type="checkbox"/> 職業能力・雇用機会 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> まちづくり <input type="checkbox"/> 文化・芸術・スポーツ <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 消費者の保護
3 支援金交付申請額	141,766 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	212,650 円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	212,650 円
当該事業によって得られる収入 (c)	30,000 円
支援金交付申請額※ 上限:「(b)×2/3」または「(a)-(c)」のいずれか高くない方	141,766 円

※ 1円未満切捨て

## 4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書(様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書(様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書(様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	認知症予防ネット一宮		
市内事務所の所在地	〒491-0816 一宮市千秋町浅野羽根字北齊宮寺 2489-19		
代表者 職・氏名	代表 日栄 和歌子		
設 立 年 月	平成29年5月	構成員の人数	10 人
U R L	http://		
連 絡 先	(担当者氏名) 日栄 和歌子		
※この申請に関する 問合せに対応できる方	電 話	0586-81-2858 090-7699-2821	F A X 0586-81-2858
	E-mail	may0512@ezweb.ne.jp	
団 体 の 目 的	認知症予防に関する活動を行い、認知症予防に寄与することを目的とする。		
主 な 事 業 内 容	<p>1 「みんなの認知症予防ゲーム」を市内全域に広げるため、講演会を開催するとともに、計10時間の講座を開催し、ゲームリーダーを育成する。</p> <p>2 「みんなの認知症予防ゲーム」を市内全域で開催できるように、参加者が大笑いし、ボランティアから「優しさのシャワー」を注がれ、自分は大切にされていると感じ、認知症への移行を抑えていく。</p> <p>事業終了後、開催地域で月1回の「みんなの認知症予防教室」を開催する。</p>		
主 な 活 動 の 実 績	平成30年6月第1回認知症予防講演会を開催し、「みんなの認知症予防ゲーム」の啓発を行った。6、7月と計10時間のリーダー養成講座を開催。10名のリーダーが養成された。以後、8、9月とゲームに使用するお手玉や打楽器作りなどをし、10月から月1回千秋老人憩いの家で「みんなの認知症予防ゲーム」を開催し、認知症の先送りになればと活動を始めている。		
今 年 度 予 算 額	212,650 円	昨年度決算額	_____ 円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="checkbox"/> すべて満たしている ・ <input type="checkbox"/> 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称: _____) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

団体名	認知症予防ネット一宮
事業の名称	認知症予防事業
事業の内容	<p>(1) 実施期間（準備期間や後処理期間も含めてください） 平成31年4月1日～平成32年3月31日</p> <p>(2) 実施場所 スポーツ文化センター及び市民活動支援センター等</p> <p>(3) 受益対象者 一宮市民</p> <p>(4) 実施体制 認知症予防ネット一宮の会員及びボランティアで対応</p> <p>(5) 具体的な内容</p> <p>1 講演会 定員 100名 演題 「みんなの認知症予防ゲーム」 講師 NPO法人認知症予防ネット 理事長 内容 ・認知症を持ちながら暮らしやすい社会を ・市民にできる市民にしかできない予防教室 ・生命力の根源=血液促進とリズム感 ・「みんなの認知症予防ゲーム」で取り戻す生きる力とは ・予防ゲームの体験 開催時期 平成31年6月（土曜日午後） 入場無料</p> <p>2 認知症予防ゲームリーダー養成講座（土日で全10時間の開催） 定員 20名 内容 テキストを使って ・優しさのシャワーと表現される対応とは ・予防ゲームはなぜ効果があるのか ・予防教室のボランティア講座を行うために ・「みんなの認知症予防ゲーム」のコツ 開催時期 平成31年7月 費用 3,000円（受講料及びテキスト代）</p> <p>3 「みんなの認知症予防教室」開催 30年度実施した 千秋老人憩いの家で月1回 31年度実施 リーダー研修終了後 場所は今後検討 月1回</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>講演会は、大きな場所で開催し、リーダー研修後は、各地域の憩いの家を利用していくことが望ましい。一宮市は面積も広いため、年々、各地域の高齢者施設を活用していけるよう考えていきたい。</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>一宮市の平成 29 年度の高齢化率は、25.9%で4人に1人は高齢者であり、約 10 万人である。(人口動向資料から)その内の 7~8%に認知症が発症している。</p> <p>NPO法人認知症予防ネットでは、「みんなの認知症予防ゲーム」を、週 1 回、20 回の通所型の「みんなの認知症予防教室」で、教室開始前と終了時のMMSE (Mini-Mental State Examination) を測定した。平均 22.9 点が 25.66 点にアップしたというデータがある。また、MMSE が 1 点上昇すると、1 年の引き戻しが期待されるともいわれる。</p> <p>何よりもみんなで大笑いして認知症が予防できるということが素晴らしい。通常、地域で生活している高齢者であれば、月 1 回の教室参加で認知症が先送りされると言われている。1 次予防から 3 次予防まで同時に役立つ「みんなの認知症予防ゲーム」を認知レベルが混在している地域で、継続して共に楽しむことが出来る地域づくりに貢献できると考える。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>認知症は、大きな社会問題でもあるため、全市民を対象に認知症予防講演会を開催。不特定多数の方々を対象とするこの事業は公益性が高く公金を使用するに値する事業と考える。</p> <p>また、認知症予防活動を推進するため、指導者の育成が必然で養成講座を開催する。認知症を正しく理解するため、テキストを利用するが、テキストは個人の財産になるもので、受益者負担としている。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期 (月)</p>	<p>内 容</p> <p>平成 3 1 年 4 月～平成 3 2 年 3 月</p> <p>千秋老人憩いの家で「みんなの認知症予防教室」月 1 回 (2 時間) 教室を開催</p> <p>6 月上旬</p> <p>認知症予防講演会</p> <p>7 月上旬</p> <p>「みんなの認知症予防ゲーム」リーダー養成講座 1. 5 日 (全 1 0 時間) 定員 2 0 名</p> <p>1 0 月～</p> <p>場所は、今後検討であるが、高齢者が集まりやすい場所で月 1 回 (2 時間) の教室を開催</p>

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。

備考 2 ページ数は 2 ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 認知症予防ネット一宮

事業の名称 認知症予防事業

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	141,766	
事業収入	30,000	1,500円×20人=30,000円
自主財源	40,884	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ( )
計	212,650	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	65,000	65,000
旅費	40,000	40,000
印刷製本、消耗品費	75,000	75,000
食糧費	4,950	4,950
通信費、手数料	2,000	2,000
備品費	17,500	17,500
人件費	0	0
使用料、賃借料	8,200	8,200
その他(宿泊費)	0	0
計	212,650	212,650

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※ <sup>1</sup>
	支援金算出額 (円)	
報償費	65,000	講演会講師料 20,000円×1人=20,000円 リーダー養成講座(半日 15,000円) 15,000円×3回=45,000円
	65,000	
旅費	40,000	一宮～名古屋～京都～宇治 15,000円×2回=30,000円 宿泊費 10,000円×1泊=10,000円
	40,000	
印刷製本、 消耗品費	75,000	シーツ玉入れ 30,000円 鉛筆(消しゴム付)300円×3ダース=900円 名札(ストラップ付)60円×40人=2,400円 コピー用紙 2,500円×2=5,000円 純正インク 4,000円×1=4,000円 すずらんテープ 5本×108円×30人=16,200円 太鼓のゲーム楽譜及び物品 10,000円 お手玉材料費 6,000円、ビー紙等 500円
	75,000	
食糧費	4,950	講師 講演会 1,500円 研修会 1,500円×2=3,000円 ペットボトル 150円×3=450円
	4,950	
通信費、 手数料	2,000	郵送代、資料送付代、振込手数料等
	2,000	
備品費※ <sup>2</sup>	17,500	将棋盤及び駒 3,500円×5セット=17,500円 昨年度、購入した将棋盤及び駒は、千秋地域で使用するものであり、一宮市は、広域であるため、31年度実施についても予算化した。
	17,500	
人件費	0	
	0	
使用料、 賃借料	8,200	スポーツ文化センター使用料 講演会 小ホール 6,600円 控室 1,600円
	8,200	
その他	0	
	0	

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを( )書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。